

第 68 回白雉祭(しらきじさい)、オンラインで開催 —テーマは「レトロ」、11月1日(日)・3日(火・祝)—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）では、コロナ禍の新たなカタチとしてオンラインによる学園祭を開催します。同大学ではシンボルが白雉であることから、学園祭を白雉祭（しらきじさい）と称し、今年 68 回目と伝統を引き継ぐものです。テーマは「レトロ」。各年代の誰もがイメージしやすい空気感として“昭和レトロ”を想定します。白雉祭実行委員がオンライン配信することで、遠方の高校生や大学生などこれまで参加できなかった多くの方々も含めて臨場感たっぷりの学園祭を味わうことができます。

概要

開催日時：11月1日（日）、3日（火・祝） 11：00～18：00

※両日 10:45～オープニング、18:00～エンディングを実施。

- ☐ お笑いライブ かまいたち、しずる ほか※申込制
- ☐ トークショー 梶 裕貴（声優）※申込制 * 白雉祭の一押し企画
- ☐ やぐら企画 「繋ぐ」をテーマにアーティストらの音楽を配信。sikisi、Cody・Lee（季） ほか
- ☐ おうちでワークショップ
- ☐ 謎解きタイム

その他、アニマル劇団、江古田大道芸フェスタ、フォトコンテスト、白雉王など

詳細はこちら 武蔵大学 第 68 回白雉祭 <https://shirakijisai.com/>

※Twitter @shirakijisai でも確認できます。



白雉祭ポスター

▼白雉祭実行委員長のコメント（湯徳壮一郎さん、メディア社会学科3年）

どこか懐かしい『レトロ』な雰囲気演出、家にいる武蔵生に多く参加してもらいたいポスターやウェブ画面は、レトロというテーマに沿った配色やデザインで制作しました。今年の学園祭は、たとえ一人でも、どこにいても、楽しんでもらえる内容を目指しています。新型コロナウイルスの影響で私たち大学生の生活は大きく変わりました。学園祭を中止する大学も少なくない中、開催を決定したのは、誰にでも楽しんでもらいたい、特に武蔵生には大学の行事に触れることで、大学生であることを実感してもらいたい、という思いが強かったからです。

どこにいても楽しめる新しいカタチ

準備期間が短かったのですが、配信に関する撮影方法や音響などかなり勉強しました。オンライン開催になったとしても例年同様の企画ラインアップを取り揃え、ワークショップや謎解きなどの体験型企画も家から参加でき、どこにいても楽しめるよう工夫したので、ぜひ見に来てください。



オンライン会議の様子



ステージの配信準備

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

2022 年、武蔵学園は創立 100 周年を迎えます。



■ **武蔵大学** 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の 3 学部 8 学科からなる文系総合大学。一年次から 4 年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開校、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部（仮称）の設置を構想中。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1